

(2) てんかん治療患者の状況

問 4 診療科における受診実人数

【外来受診人数】

外来受診人数について回答のあった118診療科(病院:47診療科、診療所:71診療科)において、平成27年10月1日から平成27年10月31日まで(1ヶ月間)に外来受診した県内のてんかん患者数は3,805人となった。うち、病院受診者は3,251人、診療所受診者は554人である。

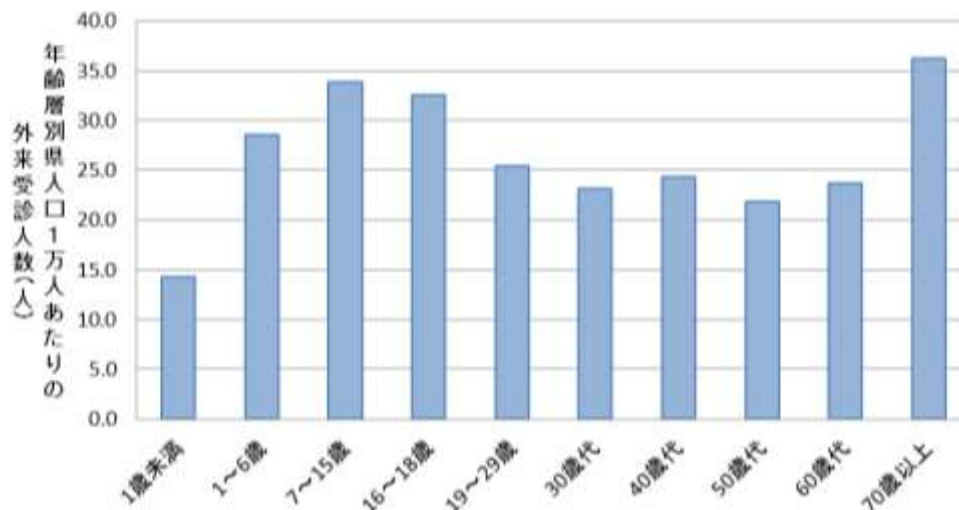
年齢層別の外来受診人数は表のとおりである。外来受診人数について、年齢層別の県人口1万人あたりの受診人数で比較すると、70歳以上の高齢者層が36.2人と最も高く、次いで7~15歳の33.8人、16~18歳の32.5人と少年期の受診割合が高くなっている。

年齢層別外来受診人数(有効回答数【病院】=47診療科、【診療所】=71診療科)

	1歳未満	1~6歳	7~15歳	16~18歳	19~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計(人)
男	9	92	193	56	162	165	238	190	251	497	1853
うち病院	9	85	185	51	134	126	177	139	213	428	1547
うち診療所	0	7	8	5	28	39	61	51	38	69	306
女	5	90	166	71	161	155	181	131	195	464	1619
うち病院	4	87	158	63	147	125	139	100	162	386	1371
うち診療所	1	3	8	8	14	30	42	31	33	78	248
不明	0	4	21	11	56	42	60	51	54	34	333
うち病院	0	4	21	11	56	42	60	51	54	34	333
うち診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	14	186	380	138	379	362	479	372	500	995	3805
うち病院	13	176	364	125	337	293	376	290	429	848	3251
うち診療所	1	10	16	13	42	69	103	82	71	147	554
県人口	9,823	65,202	112,322	42,399	148,983	156,322	197,292	170,397	211,494	275,145	1,389,379
人口1万人対受診人数	14.3	28.5	33.8	32.5	25.4	23.2	24.3	21.8	23.6	36.2	27.4

※人口1万人対受診人数は、その年齢層の県人口1万人あたりに何人が受診しているかを示す。

年齢層別県人口1万人あたりのてんかん患者の外来受診人数グラフ



また、診療科別の外来受診人数は表のとおりである。

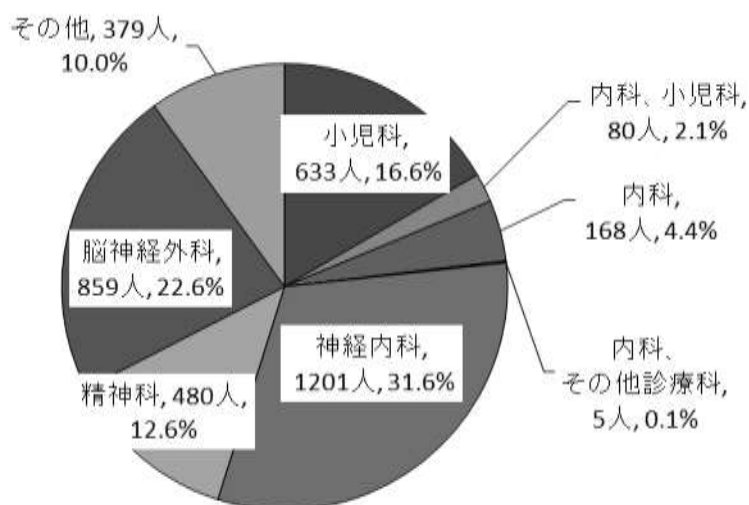
神経内科が最も多く1201人(31.6%)であり、次いで脳神経外科が859人(22.6%)となっている。小児科633人(16.6%)、精神科480人(12.6%)がそれに続く。

小児科の受診年齢層を見ると、15歳までの受診者で7割以上を占めているが、成人期の患者の受診もみられる。

診療科別外来受診人数

	1歳未満	1～6歳	7～15歳	16～18歳	19～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計(人)
小児科	14	166	277	75	80	11	4	5	1	0	633
病院	13	158	265	65	70	9	3	1	0	0	584
診療所	1	8	12	10	10	2	1	4	1	0	49
内科、小児科	0	1	3	2	1	4	5	8	15	41	80
病院	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	3
診療所	0	1	3	2	1	3	5	7	14	41	77
内科	0	6	33	2	10	3	4	7	15	88	168
病院	0	6	33	2	9	3	4	6	10	43	116
診療所	0	0	0	0	1	0	0	1	5	45	52
内科、その他診療科	0	0	0	0	1	2	0	0	0	2	5
病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
診療所	0	0	0	0	1	2	0	0	0	2	5
神経内科	0	0	0	10	81	110	152	127	218	503	1201
病院	0	0	0	10	76	101	127	113	199	482	1108
診療所	0	0	0	0	5	9	25	14	19	21	93
精神科	0	0	0	5	43	88	152	84	48	60	480
病院	0	0	0	4	35	55	99	45	33	49	320
診療所	0	0	0	1	8	33	53	39	15	11	160
脳神経外科	0	4	24	15	88	77	115	113	160	263	859
病院	0	4	23	15	72	61	98	98	143	236	750
診療所	0	0	1	0	16	16	17	15	17	27	109
その他	0	9	43	29	75	67	47	28	43	38	379
病院	0	8	43	29	75	63	45	26	43	38	370
診療所	0	1	0	0	0	4	2	2	0	0	9
合計	14	186	380	138	379	362	479	372	500	995	3805
病院	13	176	364	125	337	293	376	290	429	848	3251
診療所	1	10	16	13	42	69	103	82	71	147	554

診療科別外来受診人数割合



【入院受診人数】

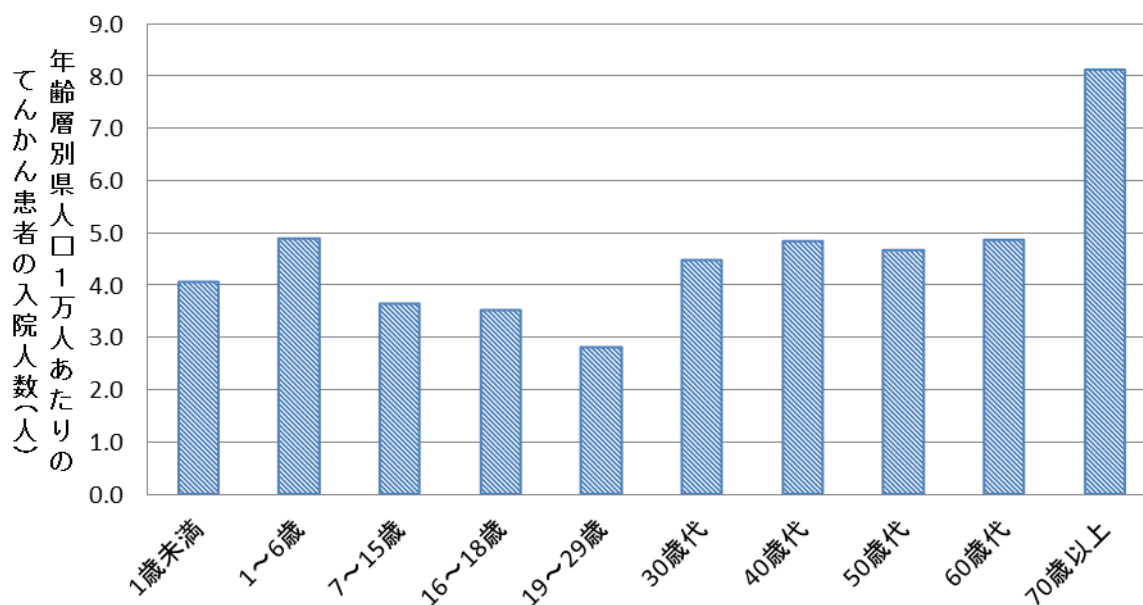
てんかん患者の入院人数について回答のあった46診療科（病院：41診療科、診療所：5診療科）において、平成27年10月1日から平成27年10月31日まで（1ヶ月間）に入院していた県内のてんかん患者数は707人となった。うち、病院入院者は703人、診療所入院者は4人である。

年齢層別入院人数（有効回答数【病院】=41診療科、【診療所】=5診療科）

	1歳未満	1～6歳	7～15歳	16～18歳	19～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計(人)
男	4	18	17	5	17	27	39	44	52	114	337
うち病院	4	18	17	5	17	27	39	44	52	114	337
うち診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	14	23	9	25	40	56	35	50	109	361
うち病院	0	14	23	9	25	40	56	35	50	105	357
うち診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
不明	0	0	1	1	0	3	1	1	1	1	9
うち病院	0	0	1	1	0	3	1	1	1	1	9
うち診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	32	41	15	42	70	96	80	103	224	707
うち病院	4	32	41	15	42	70	96	80	103	220	703
うち診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
県人口	9,823	65,202	112,322	42,399	148,983	156,322	197,292	170,397	211,494	275,145	1,389,379
人口1万人対入院人数	4.1	4.9	3.7	3.5	2.8	4.5	4.9	4.7	4.9	8.1	5.1

※人口1万人対入院人数は、その年齢層の県人口1万人あたりに何人が入院しているかを示す。

年齢層別県人口1万人あたりのてんかん患者の入院人数グラフ



また、診療科別の入院受診人数は表のとおりである。

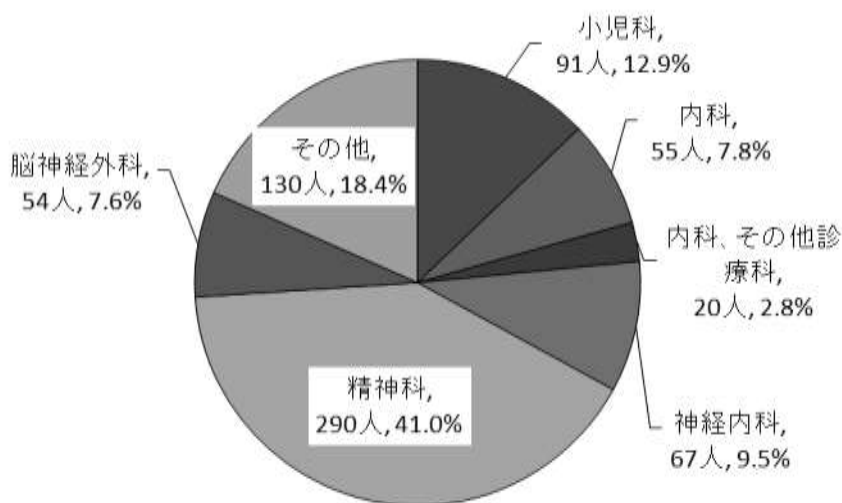
精神科が最も多く 290 人 (41.0%) であり、次いでその他 (てんかんセンターを含む) が 130 人 (18.4%) となっている。小児科 91 人 (12.9%)、神経内科 67 人 (9.5%) がそれに続く。

18 歳までのてんかん患者の入院診療科は 92 人中 77 人 (83.7%) が小児科である。

診療科別入院人数

	1歳未満	1～6歳	7～15歳	16～18歳	19～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計(人)
小児科	3	30	34	10	10	3	1	0	0	0	91
病院	3	30	34	10	10	3	1	0	0	0	91
診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内科、小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内科	0	1	0	0	0	1	0	5	7	41	55
病院	0	1	0	0	0	1	0	5	7	37	51
診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
内科、その他診療科	0	0	0	0	0	0	0	0	2	18	20
病院	0	0	0	0	0	0	0	0	2	18	20
診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経内科	0	0	0	0	3	5	7	7	6	39	67
病院	0	0	0	0	3	5	7	7	6	39	67
診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	1	2	17	34	70	43	55	68	290
病院	0	0	1	2	17	34	70	43	55	68	290
診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	0	1	1	2	2	3	3	6	15	21	54
病院	0	1	1	2	2	3	3	6	15	21	54
診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	5	1	10	24	15	19	18	37	130
病院	1	0	5	1	10	24	15	19	18	37	130
診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	32	41	15	42	70	96	80	103	224	707
病院	4	32	41	15	42	70	96	80	103	220	703
診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4

診療科別入院人数割合



問 5 成人期以降発症例の中核診療科について

- 1) 成人期以降の発症例の診療について、中核となる診療科を定めているか。
- 2) 定めている場合、どこか。

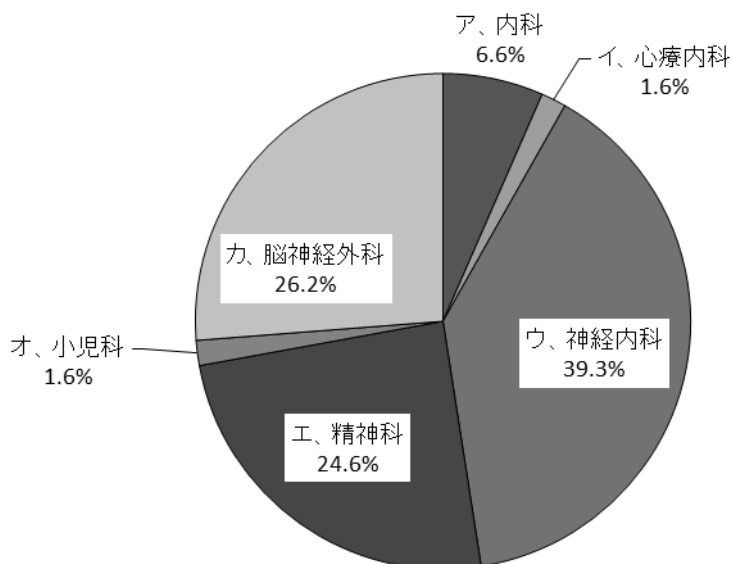
成人期以降発症例の診療について、中核となる診療科を定めていると回答した診療科は 61 か所 (49.6%) となっており、その内訳としては神経内科が最も多く、24 か所 (39.3%) であった。

成人期以降発症例の診療について中核となる診療科を決めている。(有効回答数=123)

	回答数	割合
1. はい	61	49.6%
2. いいえ	62	50.4%

中核となる診療科はどこか。(有効回答数=61)

	回答数	割合
ア、内科	4	6.6%
イ、心療内科	1	1.6%
ウ、神経内科	24	39.3%
エ、精神科	15	24.6%
オ、小児科	1	1.6%
カ、脳神経外科	16	26.2%
キ、その他	0	0.0%



問 6 診療科のてんかん診療における医療連携の状況について

- 1) てんかん診療にあたって他の病院（県内／県外）との医療連携を行っているか。
- 2) 行っている場合、その主な診療科はどこか。（複数回答可）
- 3) てんかん診療にあたって他の診療所（県内／県外）との医療連携を行っているか。
- 4) 行っている場合、その主な診療科はどこか。（複数回答可）

【1）、2）病院との連携について】

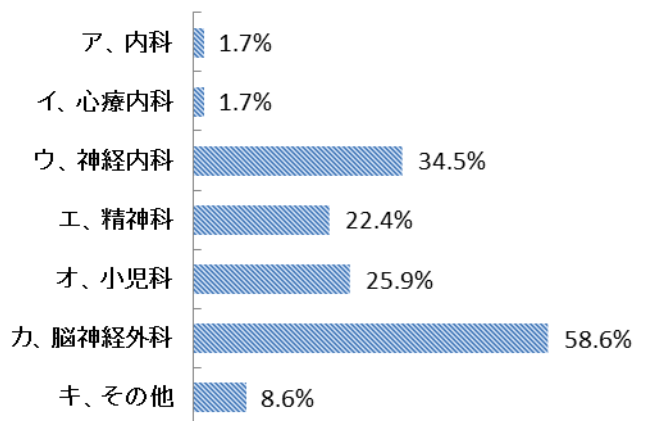
てんかん診療を行ううえで、他の病院と連携していると回答した診療科は 63 か所（50.8%）であった。連携先の県内病院の診療科では「脳神経外科」が最も多く 58.3%であり、県外病院の診療科では「神経内科」が最も多く 60.0%となった。

1) 他の病院との医療連携の状況（有効回答数=124）

	回答数	割合
1. 医療連携をしている	63	50.8%
2. 医療連携をしていない	61	49.2%
3. その他	0	0.0%

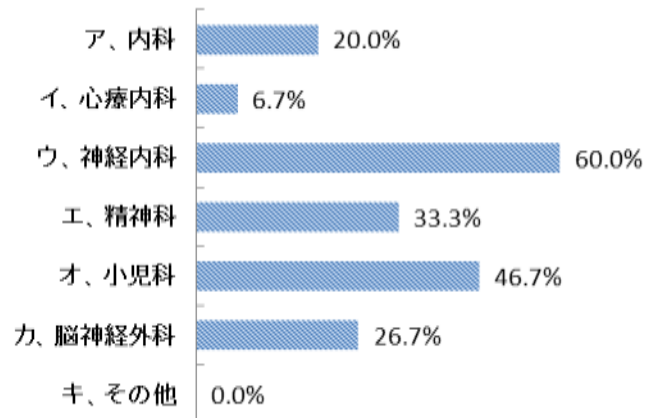
2) 連携先病院の診療科内訳（県内病院）（有効回答数=60）（複数回答可）

	回答数	割合
ア、内科	1	1.7%
イ、心療内科	1	1.7%
ウ、神経内科	20	33.3%
エ、精神科	13	21.7%
オ、小児科	17	28.3%
カ、脳神経外科	35	58.3%
キ、その他	5	8.3%



連携先病院の診療科内訳（県外病院）（有効回答数=15）（複数回答可）

	回答数	割合
ア、内科	3	20.0%
イ、心療内科	1	6.7%
ウ、神経内科	9	60.0%
エ、精神科	5	33.3%
オ、小児科	7	46.7%
カ、脳神経外科	4	26.7%
キ、その他	0	0.0%



【3）、4）診療所との連携について】

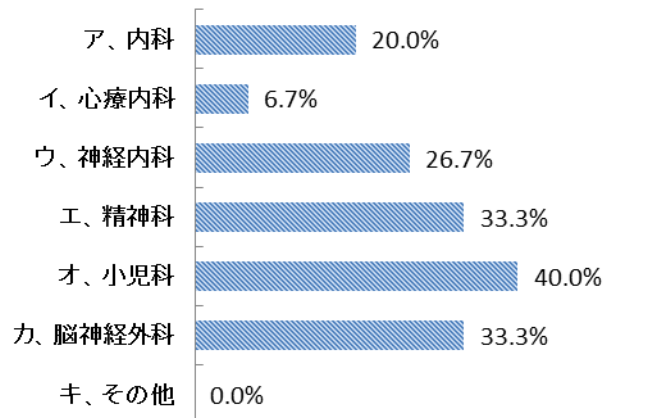
一方、他の診療所と連携していると回答した診療科は 15 か所（12.6%）であった。回答数は少ないが、連携先の県内診療所の診療科では「小児科」が最も多く 40.0%であり、県外診療所の診療科においても「小児科」が最も多く 100.0%となった。

3）他の診療所との医療連携の状況（有効回答数=119）

	回答数	割合
1. 医療連携をしている	15	12.6%
2. 医療連携をしていない	104	87.4%
3. その他	0	0.0%

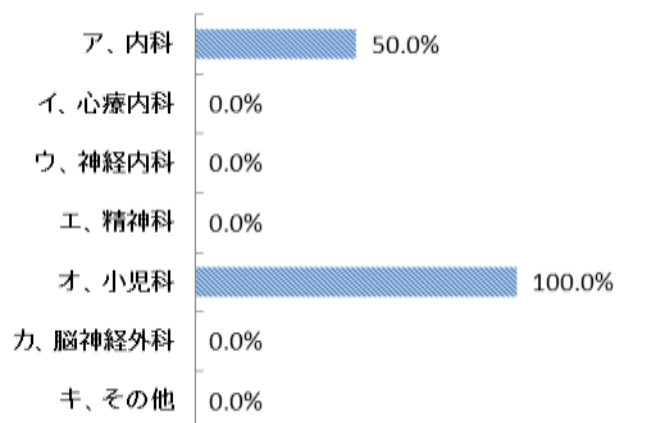
4）連携先診療所の診療科内訳（県内診療所）（有効回答数=15）（複数回答可）

	回答数	割合
ア、内科	3	20.0%
イ、心療内科	1	6.7%
ウ、神経内科	4	26.7%
エ、精神科	5	33.3%
オ、小児科	6	40.0%
カ、脳神経外科	5	33.3%
キ、その他	0	0.0%



連携先病院の診療科内訳（県外病院）（有効回答数=2）（複数回答可）

	回答数	割合
ア、内科	1	50.0%
イ、心療内科	0	0.0%
ウ、神経内科	0	0.0%
エ、精神科	0	0.0%
オ、小児科	2	100.0%
カ、脳神経外科	0	0.0%
キ、その他	0	0.0%



問 7 てんかん診療の初診に年齢制限を行っているか

小児科において、てんかん診療に年齢制限を設けている診療科が 14 か所 (35.9%)、年齢制限を設けていない診療科が 25 か所 (64.1%) であった。

制限年齢については、年齢制限を設けている診療科のいずれもが 15 歳までと回答した。

てんかん診療の初診に年齢制限を設けている。(有効回答数=39)

	回答数	割合
1. はい	14	35.9%
2. いいえ	25	64.1%

てんかん診療初診における制限年齢は何歳か。(有効回答数=14)

	回答数	割合
15歳	14	100.0%

問 8 てんかん診療に対応していない理由（複数回答可）

てんかん診療に対応していない理由として最も多かったのが、「診療できる医師がない」62.1%であった。次いで「他の医療機関に患者を紹介している」50.0%、「検査設備がない」49.2%が続いた。

てんかん診療に対応していない理由（有効回答数=132）（複数回答可）

	回答数	割合
1. 診療できる医師がない	82	62.1%
2. 検査設備がない	65	49.2%
3. 他の医療機関に患者を紹介している	66	50.0%
4. てんかん治療を必要とする患者がない	41	31.1%
5. その他	4	3.0%